

## 個人情報保護委員会（第79回）議事概要

- 1 日時：平成30年11月14日（水）14：30～15：00
- 2 場所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：堀部委員長、阿部委員、嶋田委員、熊澤委員、丹野委員  
加藤委員、宮井委員、大滝委員  
其田事務局長、福浦事務局次長、的井総務課長、  
佐脇参事官、三原参事官、山崎参事官、松本参事官

### 4 議事の概要

#### （1）議題1：厚生労働省（公的年金業務等に関する事務）の全項目評価書について

事務局から、厚生労働省による公的年金業務等に関する事務についての全項目評価書について、特定個人情報保護評価指針に定める「審査の観点」及び「審査の観点における主な考慮事項」に基づき、適合性及び妥当性の審査結果について説明を行った。

丹野委員から「委員会から改善を求めた事項について、安全管理措置として評価書に漏れなく記載されていることは理解した。外部委託に係るリスク対策も含め、評価書に記載された全ての安全管理措置を確実に実行するとともに、特に日本年金機構においては本部が現場の実態を把握し、業務の改善を図っていくことが重要と考える。この点について、厚生労働省及び年金機構に対して、きちんと伝えていただきたい」旨の発言があった。

堀部委員長から「丹野委員から指摘があったとおり、安全管理措置として評価書に記載されたリスク対策が確実に実行されることが重要である。日本年金機構に対しては、リスク対策について、不断の見直し及び体制整備を行うことにより実効性を確保すること、厚生労働省に対しては、日本年金機構の取組に対して的確に監督・指導を行うことを伝えていただきたい」旨の発言があった。

本評価書は承認され、厚生労働省に対し、評価書が承認された旨及び承認後に評価書に記載すべき委員会の審査結果等を通知することとなった。

#### （2）議題2：第40回データ保護プライバシー・コミッショナー国際会議出張報告について

事務局から、第40回データ保護プライバシー・コミッショナー国際会議について出張報告を行った。

宮井委員から「AIについては広く報道されており、また、民間部門ではAIを活用した業務改革も行われているところであり、世間からの関心も高い。一方で、AIの基となっているデータには大量の個人データが含まれており、委員会としてこのような国際的な議論の場に参加することは極めて

て重要である」旨の発言があった。

また、嶋田委員から「当委員会主催のワークショップにおいては、欧・米・アジアと幅広い地域における取組について情報を共有することができた。本ワークショップを主催できたことは我が国のプレゼンスを高める良い機会となった」旨の発言があった。

堀部委員長から「当委員会は、昨年本会議の正式メンバーとして承認され、正式メンバーとしては今回が2回目の参加となる。今後とも、委員会一丸となってプレゼンスを高めるとともに、取組を通じて得られた成果の国内への還元に努めていきたい」旨の発言があった。

以上